

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【きゅうり】 宮崎県 青木さん

**長年の確かな実績があるので
収量確保と品質維持のために
絶対に欠かせない薬剤です。**

**収量確保のため、土づくりは丁寧に。
ネマトリンエース粒剤での線虫防除は必須。**

きゅうりの生産量日本一を誇る宮崎県で、奥様と息子さんと3人で秋冬にきゅうりの抑制栽培と後作でトマトを栽培されている宮崎市の青木さんに、きゅうりの栽培についてお話を伺いました。「労働力が少ないので、秀品率よりもまずは安定した収量を確保することに力を入れています」と話す青木さんに線虫防除についてお聞きすると、「定植前の準備として、農閑期である夏のあいだに土壌還元消毒と太陽熱処理を、1カ月ほど時間をかけて行いま



*剣は合成です。



す。その後、ネマトリンエース粒剤を全面土壌混和して畝を作り、定植します。線虫被害が出てからでは対処のしようがありませんし、品質と収量にも大きく関わってきますので、ネマトリンエース粒剤は必ず使うようにしています」と、就農以来約15年間使い続けていることを話してくれました。

御祖父様の代からネマトリンエース粒剤を使い続けているそうですが、その理由について伺うと、「長年使われてきたものにはそれだけ信頼と実績があるものだと思いますし、自分で使っていても確かな効果を実感しています。そうした信頼が、使い続ける理由です」と高い評価をいただきました。

**今後も変わらず線虫防除の面で頼りながら、
きゅうりの一大産地を守っていきたい。**

良いきゅうりを作るために、常に周りの生産者仲間とコミュニケーションを取るようにしているといいます。「部会では先輩農家さんの話も積極的に聞いています。今必要な情報ではなくても、いつか役に立つ時が来ると思って自分の中でストックしています」と、勉強熱心な青木さん。農家仲間との会話の中で他剤の話題があがることもあるそうですが、「自分はネマトリンエース粒剤で十分良い結果が出ているので、他の剤へ切り替えることは考えていません。今後も使い続けていきますよ」とにこやかに断言してくださいました。

「宮崎県はきゅうりの一大産地なので、皆プライドを持って栽培しており、お互いにライバルとして意識し合いながら切磋琢磨しています。こうした恵まれた環境に身を置いていることがとてもありがたいですね。私には担い手となる後継者がいるので、今後は若い世代を大事に育てていながら、この産地を守っていきたいと思います」と意気込みを語ってくださいました。

※取材時(2024年10月)における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



石原バイオサイエンス株式会社

本社 普及部 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます